

## 第3回 水木しげる記念館あり方検討委員会

◆日 時 令和元年11月20日（水） 13:30～15:11

◆場 所 境港市役所第1会議室

◆議事概要 以下のとおり

### 協議事項

#### 3 ワークショップ／4 協議事項

##### 【質疑・意見】

##### <役割や機能>

- ・展示を充実させ、フレキシブルスペースを整備
- ・入館者の動線を考えながら、バリアフリー・防災にも対応する。
- ・電光掲示板で、イベント情報を発信
- ・学芸員を配置し、スタッフにはステップアップ制度を設けるなど運営体制を強化
- ・屋外の体験スペースや、入場待機通路には屋根
- ・地域住民向けの学習スペースや会議室
- ・物販飲食スペースで記念館限定グッズを販売
- ・水木しげるロードのシンボルである。
- ・水木しげるロードを歩いていただく重要な役割を担っている。
- ・庭園を整備
- ・バックヤードや事務所機能を強化し、収蔵庫も整備
- ・お絵描き、塗り絵、着ぐるみとの撮影スポット等、体験コーナーの充実
- ・水木先生の生の声や戦争体験
- ・インバウンド対応の強化

##### <整備方法>

- ・建て替えは絶対必要であり、選択肢は、解体新築か移転新築の2つ
- ・移転した場合は跡地利用も検討

##### <その他>

- ・水木しげるロードを、水木先生の生家や直売センター等まで延長させ、一体感のある街づくり
- ・境港市観光案内図に記載されている、記念館の位置情報を分かりやすくする。
- ・周辺店舗の営業時間延長や、入館者を増やすためのイベント等の充実

##### 【結論】

- ・次回は1月24日開催とし、提言書（案）を検討する。